

当機構の温室効果ガス排出量について

平成29年6月1日

独立行政法人労働政策研究・研修機構

当機構は平成20年3月31日、「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める計画」（平成19年3月30日閣議決定）及び「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める計画の実施要領」（平成19年3月30日地球温暖化対策推進本部幹事会申合せ）に基づき、独立行政法人労働政策研究・研修機構（以下、「機構」という。）が、その事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める実施計画（以下、「実施計画」という。）を策定し、平成16年度を基準年度として機構の事務及び事業に伴い直接的及び間接的に排出される温室効果ガスの総排出量を平成28年度までに15%削減することを目標として、温室効果ガスの排出削減への一層の取り組みを図ることとしておりました。

今般、平成24年度から平成28年度までの温室効果ガス総排出量を推計しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

<平成24年度から平成28年度における温室効果ガス総排出量実績>

【単位：kg-CO2】

項目	基準年度	実績					H24-28 実績値	目標値 (H16比 15%削減)
	H16	H24	H25	H26	H27	H28		
温室効果ガス 総排出量	905,223	650,341	611,790	571,714	571,500	582,528	597,575	769,440
対16年度比削減実績		△28.2%	△32.4%	△36.8%	△36.9%	△35.6%	△34.0%	△15.0%

以上